Creative Enzymes®

ストレプトコッカス・ニューモニエ（Streptococcus pneumoniae）由来のβ-N-アセチルグルコサミニダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-0782

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	ヘキソサミニダーゼ（時にはβ-N-アセチルヘキソサミニダーゼとも呼ばれる）は、さまざまな基質から末端のβ-結合N-アセチルグルコサミンおよびN-アセチルガラクトサミンを解放することが報告されています。β-N-アセチルグルコサミニダーゼの活性は、発色基質p-ニトロフェニル-N-アセチル-β-D-グルコサミニドで測定されることがあります。β-N-アセチルグルコサミニダーゼは、末端の非還元性N-アセチル-D-ヘキソサミン残基を加水分解します。この酵素は、ヘテロ二量体のHex Aとホモ二量体のHex Bという2つの主要なアイソザイムを含んでいます。N-アセチルグルコサミン、アセトアミド、N-2-アセタミド-2-デオキシグルコシルアミン、N-アセチルノジリマイシン、N-アセチルデオキシノジリマイシンは、知られている阻害剤です。
用途	ヘキソサミニダーゼは、N-アセチル-β-D-ヘキソサミニドにおける末端N-アセチル-D-ヘキソサミン残基の加水分解に関与する酵素です。
別名	EC 3.2.1.52; 9012-33-3; ヘキソサミニダーゼ; β-アセチルアミノデオキシヘキソシダーゼ; N-アセチル-β-D-ヘキソサミニダーゼ; N-アセチル-ベータ-ヘキソサミニダーゼ; β-ヘキソサミニダーゼ; β-アセチルヘキソサミニジナーゼ; β-D-N-アセチルヘキソサミニダーゼ; β-N-アセチル-D-ヘキソサミニダーゼ; β-N-アセチルグルコサミニダーゼ; ヘキソサミニダーゼ A; N-アセチルヘキソサミニダーゼ; β-D-ヘキソサミニダーゼ

製品情報

種	肺炎球菌
由来	E. coli
形態	緩衝水溶液、20 mM Tris-HCl、pH 7.5、25 mM NaClの溶液
***EC*番号**	3.2.1.52
***CAS*登録番号**	9012-33-3
活性	> 80 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 5、37°Cで、1.0 μmoleのp-ニトロフェニルN-アセチル-β-D-グルコサミニドをp-ニトロフェノールとN-アセチル-D-グルコサミンに加水分解します。

使用法とパッケージング

包装	1.0ユニット以上のバイアル

保管・発送情報

保存方法	2-8°C